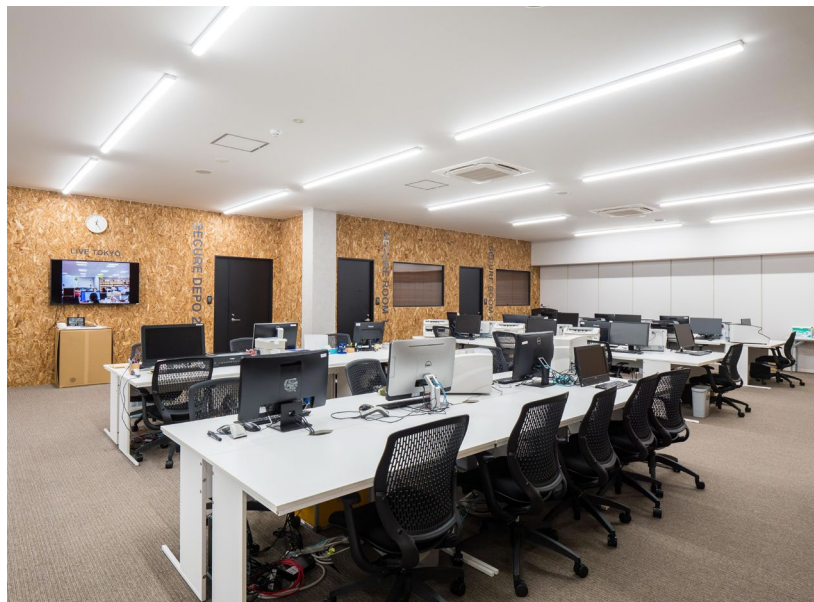


**DX化により普及拡大するSaaSを裏で支える「うるるBPO」、
AIだけではカバーできない工程の人力需要に対応するため徳島事業所を拡充
～雇用創出・DX支援を通じて労働力不足問題解決を目指す～**

労働力不足問題解決のリーディングカンパニーとして、複数のSaaSを展開する株式会社うるる（東京都中央区 代表取締役社長：星 知也、以下「うるる」）の100%子会社である株式会社うるるBPO（東京都中央区 代表取締役社長：桶山 雄平、以下「うるるBPO」）は、SaaSの裏側を人力で支える業務の受け入れ体制を強化するために、現徳島事業所（徳島県小松島市 以下、「徳島第一・第二センター」）に隣接した新事業所（以下、「徳島第三センター」）を設立することをお知らせいたします。なお、徳島第三センターは、2023年3月より稼働を開始する見込みです。



*写真（参考）：「うるるBPO 徳島第一センター」内部の様子

■電子帳簿保存法改正やインボイス制度開始に伴い拡大を見せるDX系SaaSの裏側を支える

電子帳簿保存法改正の猶予期間（宥恕処置）終了が2023年12月31日に控え、また、2023年10月1日からのインボイス制度の開始によりDX系の各社SaaSの普及が拡大している中で、SaaSを提供する過程においては、AIの機能だけではカバーできず人力を必要とする工程が多くあります。例えば、紙で届いた請求書を私書箱に取りに行き、開封・スキャン・リネーム・アップロード・確認の一連の工程を人力で繰り返し行うことが必要です。

「うるるBPO」ではそのようなSaaSの裏側を人による作業で支えています。この人力需要の高まりに応えるため、このたび徳島第一・第二センターの隣に新たに徳島第三センターを設立し、さらなる業務受託獲得に向けた体制を整えてまいります。地方で働きたい人の雇用を創出すること、そして多くの企業の業務を効率化し生産性を上げるSaaSの利用を後押しすることで、労働力不足問題解決の一役を担ってまいります。

■徳島第三センターの詳細

住所：徳島県小松島市大林町字宮ノ本 98-1（徳島第一センターに隣接）

敷地面積：2,297 ㎡

建屋面積：684 ㎡

座席数：102 席（2つのセキュリティルームを含む）

【株式会社うるる BPO 概要】 (<https://www.uluru-bpo.jp/>)

設立：2014年10月1日

所在地：東京都中央区晴海3丁目12-1 KDX 晴海ビル6F

代表者名：桶山 雄平

株式会社うるる BPO は、2023年2月現在で取扱案件数30,000件を超える『豊富な実績』と、お客様のご要望ごとにお応えするための国内外パートナー企業やクラウドワーカーといった『ユニークなリソース』の活用を特徴に、データ入力・データスキャンを中心に、DM 発送・システム開発などの業務を承っております。ビジネスプロセスアウトソーシングを通じて、お客様のビジネスの効率化・合理化を支援いたします。

【うるるグループ 概要】株式会社うるる (<https://www.uluru.biz/>)

設立：2001年8月31日

所在地：東京都中央区晴海3丁目12-1 KDX 晴海ビル9F

代表者名：星 知也

事業内容：

◆CGS (Crowd Generated Service) 事業 ※CGS とは、クラウドワーカーを活用したうるる独自のビジネスモデル

- ・電話取次サービス「fondesk (フォンデスク)」
- ・入札情報速報サービス「NJSS (エヌジェス)」 「nSearch (エヌ・サーチ)」
- ・幼稚園・保育園向け写真販売システム「えんフォト」
- ・出張撮影サービス「OurPhoto (アワーフォト)」 ※OurPhoto 株式会社にて運営

◆クラウドソーシング事業

- ・プラットフォーム「シュフティ」の運営

◆BPO 事業 ※株式会社うるる BPO にて運営

- ・総合型アウトソーシング
- ・高精度の AI-OCR サービス「eas (イース)」
- ・障害者雇用トータル支援サービス「eas next (イース ネクスト)」

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社うるる 担当：近藤、佐藤

TEL：03-6221-3069 E-Mail：ir@uluru.jp